

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		障害者社会参加援助					所管	福祉部 障害福祉課	
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	118	計画事業名	障害者社会参加援助			事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標] いつまでも健やかに自分らしく暮らせるまちの実現 [施策] 25 障害者の自立と社会参加の促進					[事業開始] 平成 27 年度		[終了予定] - 年度
	根拠法令等	その他	[法令等名]	障害者総合支援法 東京都台東区松が谷福祉会館条例					
	事業対象	直接の対象 : 在宅の心身障害者、その家族、障害者団体及び障害者支援ボランティア 最終的な対象 : 在宅の心身障害者、その家族							
	事業目的	機能回復訓練、社会参加プログラムを通じ、在宅の障害者の自立や社会参加を促進する。また、各種事業に必要なボランティアの育成等を目指す。							
	事業内容 [H30年度]	<ul style="list-style-type: none"> ・脳血管障害者等で機能障害が残っている18歳以上65歳未満の利用者個々に合わせ、理学療法士等による週1～2回の機能回復訓練を実施する。また、社会参加や社会資源の活用を目的とした外出訓練等を行う。 ・文化芸術活動や各種講座・講習会・講演会・外出支援・自主サークルの運営支援などの社会参加プログラムを行う。 ・各種事業の円滑な運営のためのボランティアの新規育成・既存ボランティアのレベルアップ講座等を行う。 							
	委託の有無	なし	委託内容		なし				
補助金の有無	国・都								
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度		
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率
	活動指標	機能回復訓練在籍者数	人	18	17	18	18	17	105.9%
		社会参加プログラム実施回数	回	330	351	324	292	340	85.9%
	成果指標	機能回復訓練延利用者数	人	2,500	2,081	2,592	2,521	2,100	120.0%
		社会参加プログラム延参加者数	人	1,800	1,826	1,807	1,689	1,800	93.8%
	決算額 (単位:千円)				H28年度		H29年度		H30年度
					18,596		19,062		18,851
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト (人件費など)			33,916		33,397		34,144
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			1,427		1,424		1,293
その他のコスト (扶助費・補助費など)			1,089		1,001		1,047		
総経費			36,432		35,822		36,484		
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0		0		0	
	その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			8,313		9,440		9,078	
	一般財源 (区負担額)			28,119		26,382		27,406	
課題及び今後の進め方	機能訓練事業や社会参加プログラムの周知に努め、利用者・参加者の増加を目指す。また、ボランティアの新規養成や、少しでも参加出来るボランティアを増やす事で、正式登録に向けて力を注ぎ、今後も引き続き事業を円滑且つ継続的に実施していく。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	比較的若年の脳卒中中等途障害者に、生活期(維持期)のリハビリや社会参加の機会を提供することで、生き生きとした生活につながっている。						
	効率性	3	ボランティアを新規で養成するとともにレベルアップ講座等で育成し活躍させることで、限られたコストの中で、利用者へのより丁寧な個別対応が可能となっており、効率的な事業展開に結びついている。						
	手段の適切性	3	生活期(維持期)の機能回復訓練は機能維持や再発防止の上で重要であることから、個人に合わせた訓練メニューを作成し、主体的・継続的な訓練を可能としている。また、教室・サークル・講習会等は、実施方法等を適時見直しを図り、安定した運営を行っている。						
	目的達成度	3	機能訓練や教室・サークル・講習会等の人的物的環境を整備する事で、安心して参加出来、生き生きとした生活に繋がっている。						
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性			
脳卒中中等途障害者に対し、機能の維持や社会参加を目的としたリハビリの場を提供することが出来る本事業の役割は大きい。障害の有る者を見守りつつ個々のペースを大切にされた社会参加プログラムも引き続きボランティアを活用して、より質の高い事業を実施していく。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	